



# 万里一空

御津中学校 校長室だより  
令和7年3月24日 No.7

## 令和6年度 修了式 式辞



### 式辞

中学校3年間の始まりが入学式で、終わりが卒業式であるように、1年間の始まりが始業式で、締めくくりが修了式です。学期ごとにあるのは「終業式」で、漢字も意味も違います。終業式の「終」は「終わる」という漢字を書き、この日で学期が終わるという意味です。それに対し、「修了式」の「修」は「修める」という字を書きます。これは終わるという意味ではなく、学習やさまざまなことを学ぶ、身につける、という意味です。「了」はさとの。終わるという意味です。先ほど、代表生徒に渡した「修了証」、この後、担任の先生から一人一人に手渡される「修了証」は、「1年間で学ぶべきことをしっかり身につけました」ということを担任の先生や校長先生など多くの先生たちが認めたという証明書なのです。

今年1年で皆さんは、本当に成長したと思います。

1年生は、オリエンテーション学習で、「オリエンテーション」の意味や、「前に立つ人が礼をしたら礼をします。」「荷物は自分の左側に置きます。」からスタートしました。

2年生は、マナー講座で、「お願いします」の音が小さくて講師の先生から「御津中学校に長いこと来させていたただいているけど一番小さいわよ」とご指摘を受けました。しかし、そこからスタートした職場体験学習でしたが、大きな成長を遂げました。

学校全体も、「体育祭」や「合唱コンクール」で皆さんは、大きな成長を遂げました。また、先日行われた卒業式でのあなたたちの美しい姿、気持ちの入った歌声等、あげれば枚挙にいとまがありません。

この春休みしっかり充電し、準備を怠らず、素晴らしいスタートが切れるようにしてください。

来年度あなたたちの明るく澁刺とした表情を楽しみに待っています。

令和7年 3月24日

豊川市立御津中学校長 峯村 邦泰